

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」
令和元年度 柳津町立会津柳津学園中学校

学校だより

令和2年2月21日(金)発行 第 42 号 発行責任者:高橋 弘悦

共に歩む、一人でも跳ぶ

～集会講話より～

先週の金曜日、2年生がボランティア活動の一環で、ふれあい館、B G 体育館の清掃活動を行ってくれました。先生方からは、全員が大変一生懸命で、床に膝をつきながら懸命に作業してくれた、という報告を受けています。

さらにうれしいことは、この活動が、先生からいわれて行っている活動ではなく、2年生が自分たちで、この町に役立つことをしたい、と自主的に計画し、準備した活動だったということです。

世界大学ランキングから見えるもの

右の表は、世界的に評価されている大学のランキングです。おりしも受験シーズンで、高校入試や大学入試が花盛りですが、日本で一番入学するのが難しいとされている東京大学が、世界的に見ると、36位というランクになっています。会津大学が、他の国内の大学を押さえて600位から800位にランクインしているのが誇らしいのですが、日本のトップ大学が36位の評価しかないというのが少し寂しい感じがしませんか？でも、これが世界の評価です。

世界トップ校の中学、高校生活は…？

トップ大学は、イギリスのオックスフォード大学です。どんな人が入学しているんでしょう？相当頭が良くて、中学、高校時代には相当勉強したんじゃないかと想像してしまいます。

実は、皆さんの中に、トップのオックスフォード大学、4位のスタンフォード大学の学生さんと話をした人がいます。校長先生もお話ししました。

せっかくの機会だったので、「入学試験は難しかったか」「どんな中学、高校時代を送ったのか」と聞いてみました。

口をそろえているのは、普通の高校生活だった…ということです。そして、彼らが言うには、「経験を積むために、いろいろなことをやった」というのです。ボランティア活動は、毎週のようにやっていたそうです。

入試では、もちろん基礎的な試験はあるけれど、それよりも重視されるのは、「どのよ

THE 世界大学ランキング 2020

世界のベスト15		日本の上位大学	
順位	大学名(国)	順位	大学名
1	オックスフォード大(英国)	36	東京大
2	カリフォルニア工科大(米国)	65	京都大
3	ケンブリッジ大(英国)	251-300	東北大、東京工業大
4	スタンフォード大(米国)	301-350	名古屋大、大阪大
5	マサチューセッツ工科大(米国)	351-400	★産業医科大
6	プリンストン大(米国)	401-500	★藤田医科大、北海道大、九州大、★帝京大、東京医科歯科大、筑波大
7	ハーバード大(米国)		
8	エール大(米国)		
9	シカゴ大(米国)	501-600	★関西医科大、○横浜市立大
10	インペリアル・カレッジ・ロンドン(英国)	601-800	○会津大、広島大、★東京慈恵会医科大、★慶應義塾大、★近畿大、神戸大、★久留米大、★日本医科大、○首都大学東京、★早稲田大
11	ペンシルバニア大(米国)		
12	ジョンズ・ホプキンス大(米国)		
13	カリフォルニア大バークレー校(米国)		
14	スイス連邦工科大チューリッヒ校(スイス)		
15	ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン(英国)		

高校生新聞社(禁転載)

うなことをしてきたか」「何を学びたいのか」「どんなことをしたいのか」を、提出するレポートに書くことや面接でプレゼンテーションすることだそうです。

日本でも最近取り入れられつつあるAO入試のようなものだと思います。つまり、世の中や人のために、どう考え、どう活動し、どう自分を活かしていくか、ということがはっきりしているかどうか合格のポイントだということです。



出る杭になろう！ ー共に歩む、一人でも跳ぶー

大学生というと、20歳前後の若い人を想像しますが、彼らの中には30歳前後の人がいました。皿洗いをしていたり、軍隊にいたり、経歴もさまざまでした。そういう経験を積む中で、「もっと深く学びたい」という気分が盛り上がったんでしょうね。

世の中で生きていくためには、彼らのように、自分の「意志」、自分で考えて、自分で行動する。そして周りに流されず、社会で自分を役立たせるという強さが必要です。

このように考えていたので、2年生の活動は本当に「うれしい」と思いました。会津柳津学園中学校では、今年「あこがれを求めて 共に歩む、一人でも跳ぶ」というスローガンを掲げていました。これは、皆さんに、人に流されない強さを身につけて欲しいと願っていたからです。ここにいる全員が、2年生がやったようなことに、どんどん挑戦して、いろいろな経験をして欲しいと思いました。そして、将来は、日本の大学…という安易な考え方ではなく、世界の舞台で活躍するような気概を持って欲しいと思っています。

勇氣と覚悟

なお、世界の一流大学の学生との交流は、これまで4回、ここ柳津で開催しています。日本を代表する会社「三菱総研」の協力によるものです。今年やれるかどうか分かりませんが、三菱総研では「ぜひ続けたい」と言っています。これは、このような取り組みを続けて、この奥会津の地域から世界の一流大学に学び、世界で活躍して、将来的には、この地の大きな課題を解決してくれる人が、1人でも2人でも出て欲しい、と願っているからだそうです。

やる気さえあれば、皆さんを応援してくれる人はたくさんいます。皆さんはどうしますか？

奥会津グローバル人材育成事業（案）

- 世界一流大学の現役生を奥会津へ
 - 毎年夏にスタンフォード大やオックスフォード大、マサチューセッツ工科大(MIT)、カリフォルニア大学(UC)サンディエゴ校といった世界のトップ校の現役大学生達が(株)三菱総合研究所殿ヘインターンとして来日しているが、彼らを1～2週間程度奥会津で滞在させる。
- 奥会津の子供たちを世界の一流大学へ
 - 世界一流大学の現役生が奥会津に滞在している期間に、彼らが奥会津の子供たち向けに「世界の一流大学へ進学するための具体的な勉強方法」を教える機会（奥会津サマースクール）を設ける。これにより、数年後には奥会津からスタンフォード大やオックスフォード大、MIT、UCサンディエゴ校といった世界トップクラスの大学へ進学する若者を出す。
- 奥会津グローバル人材育成基金（仮称）の設立
 - こうした世界トップ校へ奥会津から進学する若者を対象に、学費や留学滞在費用を奥会津社会全体で支えるべく「奥会津グローバル人材育成基金（仮称）」を設立する。

協力主体 (株)toor さんの資料から